

～いよいよ来年3月開幕！GREEN×EXPO 2027～

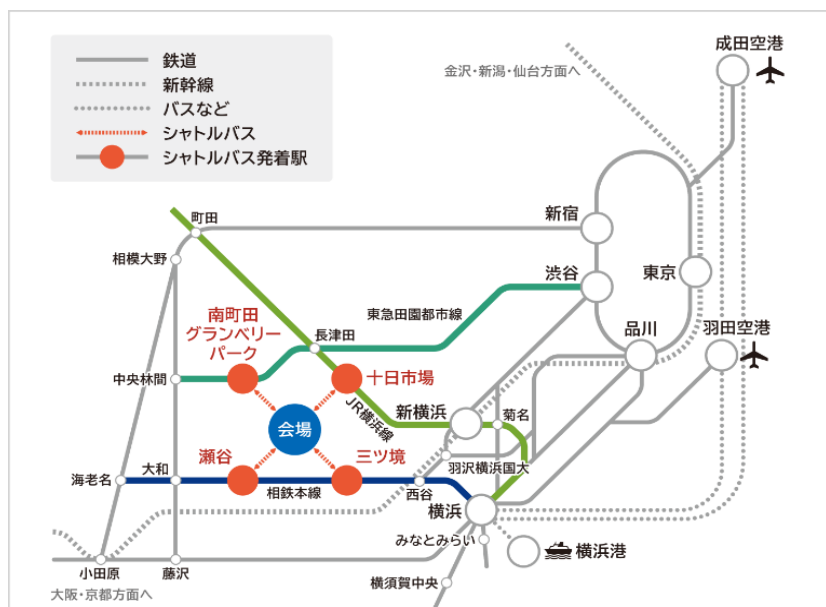
2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）

日本における最上位クラス（A1）※の国際園芸博覧会の開催は、1990年に大阪市にて開催された「国際花と緑の博覧会（花の万博）」以来、37年ぶりの開催です。1都3県で初の万博。

※国際園芸家協会（AIPH、本部：英・オックスフォードシャー）の承認を得て行われ、最上位クラス（A1）の国際園芸博覧会は、国際博覧会に関する条約に基づき設置されている博覧会国際事務局（BIE）の認定が必要となります。

【開催期間】令和9年3月19日（金）～令和9年9月26日（日）まで

【会場】神奈川県横浜市（旧上瀬谷通信施設跡地）



提供：GREEN×EXPO 協会

出典：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会公式HP（外部リンク）より

【花・緑出展】埼玉県は屋内外、さいたま市は屋外で出展予定！それぞれの地域の特色を活かした「花」と「緑」の展示が、来場者を魅了します。ぜひご来場ください。

【GREEN×EXPO 2027 詳細】

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/expo2027.html>



GREEN×EXPO 2027 公式マスコットキャラクタートウク トウク ©Expo2027

関東農政局埼玉県拠点 令和8年度もよろしくお願ひします！

農林水産省関東農政局埼玉県拠点は、農政を現場に伝え、現場の声を伺い、共に解決することを使命とする埼玉県の農政全般に関する総合窓口です。

<ごあいさつ>

○ 4月から2年目を迎えました埼玉県拠点の地方参事官の松下直史（まつした なおふみ）です。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



松下地方参事官（埼玉県担当）

○ この1年間、埼玉県の農産物の多様さ、品質の高さ、そして農業・食料関係者の皆様の創意工夫などの熱意を実感しました。こうして育まれた魅力や強みが地域の発展につながるよう、取り組んでまいります。

○ 埼玉県拠点では、引き続き、農業者の皆様をはじめとする関係機関・団体の皆様などの県内の幅広い層に、政策の趣旨や動向を丁寧にお伝えするとともに、現場の声やご意見を伺いながら、共に課題解決に向け取り組みたいと考えております。

○ そのため、皆様との信頼関係の構築を大切にし、各種事業の適切なご案内をはじめ、分かりやすいデータの提供や、出前授業など身近な場での説明にも積極的に対応してまいります。どうぞお気軽にご相談ください。



折り紙トウクトウの作り方は右側のQRコードからご覧になれます。



<編集後記>

本誌をご覧いただき、ありがとうございます。

本年度、本誌の編集を主担当するFです。

農林水産業は、私たちの食と暮らし、そして地域社会を支える重要な産業です。本誌では、そうした農林水産業の現場で日々取り組まれている様々な施策や挑戦、そこに関わる人々の思いを、毎月親しみやすくお伝えしていきたいと考えています。

これから1年間、読者の皆さまとのつながりを大切にしながら、信頼され、身近に感じていただける広報誌づくりに努めてまいります。

本誌で取り上げて欲しいことがありましたら、気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願ひいたします。



編集：関東農政局 埼玉県拠点

〒330-9722 さいたま市中央区新都心 2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館

TEL 048-740-5835

<関東農政局HP> <http://www.maff.go.jp/kanto/>